と抱負を語ってくれました。て八峰町を盛り上げていきたいです。」

年でもあるので、 五能線全線開通80

2 人 は

周年を迎える記念の

優勝を目指して 町内各小中学校で運動会

ドで運動会が行 □浜小学校、5月15日、 八峰中学校の各グラウン22日、29日、八森小学校 統合して初めての運動会 われました。

場行進や、 姿だと言わんばかりの素晴らしいパ歌熱唱など、これが新しい八峰中生 走や応援合戦、 スずつの6チ とびなどに全力で取り組む姿に、 また、 ーマンスを披露しました。 というテー れた八峰中では、 「飛翔〜新たなる伝説を創っ 上体を大きく反らしての んばかりの素晴らしいパフ、これが新しい八峰中生の上体を大きく反らしての校とないれいに足を揃えての入。 駅伝、 ムに分かれて優勝を目 -マを掲げ、 7年、100年 各学年2クラ 、 長 0 訪 れ わ m

地域の方から大きな声

式が行われました。

この協定は有事の際、

飲料水などを

ける救援物資の供給に関する協定締結

全力で会場を盛り上げた応援合戦

\峰町とみちのくコカ・コーラボトリング株式会社との

ラボトリング株式会社との災害時にお5月26日、町とみちのくコカ・コー

災害協定を締結

みちのくコカ・コーラと

ポンポコ山エリアの活性化を 「ポンポコ山さ恋、来い」開催

的として今後隔月で開催する予定ですこのイベントは、エリアの活性化を目 の館などで初めて開催されました。 ポンポコ山エリアの団体が主催した 道の 駅みねはまや産直施設おらほ 「ポンポコ山さ恋、 来い

ドライフルーツの販売が行われ、「売りたいもの市」も同時開

ポンポコ山さ恋、来いを盛り上げた茂浦民謡同好会

握手を交わす加藤町長と渥美所長 盛況でした。 また、 初めての開催となったこの日は午前

日に締結できることは意義のあること。牲となった日本海中部地震が発生したこの日の締結式で町長は、「15名が犠素早く供給するために締結されました。

この協定で町民の安心につながれば

」と述べました。

いよいよ登山シーズン突入 ニツ森が山開き

2名が観光振興に一役あきた白神観光駅長に委嘱状交付

そば打ち交流体験が行われました そばの文化を根付かせたいと

「ミネザクラを見よう」が

二ツ森が山開きとなり、

祭と山 頂を目指しました。 外から集まった登山愛好者約20名が山 今年も開催され この 今年のミネザクラは見ごろのピー 開きの式典を行ってから、 きの式典を行ってから、県内はぶなっこランドで安全祈願

撮るなどして楽しみま を過ぎてい いているのを見つけた参加者は写真を たものの、 ところどころ咲

-ワウチワ」を目にすることもこの時期に咲いているのは珍

り着いた山頂からの景色は格別でした。 例年より少ない残雪を踏みしめたど

中央センターで行われました。 嘱状交付式が、同駅隣りの緑地等管理 4月28日、あきた白神駅観光駅長委

委嘱状交付式は毎年行われており、

て務める笹森比奈さん(深浦町) る菊地笑美子さん(八森1)と、 今年は平成20年度から観光駅長を務め

初め に、

JR能代駅の加賀谷駅長から交付され

(案内も行っています。今年は7月に)かみで訪れた方を出迎えるほか、観観光駅長の任期は1年。リゾートし

新緑の二ツ森を楽しみました

観光駅長の菊地さん(左)と笹森さん(右)

多目的集会施設において行わ 地区の住民合わせて約40名が集まりま いるそば教室の生徒を含む16名と石川 石川そばに惚れこんだことから実現。 ってそばを打ち、 年石川を訪れた際、 (東京都)三代目の宮鷺 この日は、 この交流体験は、 参加者は作業のポイントを教 宮澤さんが東京で開いて そば打ち交流体験が石 、11割そばが打てるない。ででは、「蕎麦の膳たかさご」 できたてのそばを堪 れました

化を育みたい。 においしいそばを根付かせ、そばの文宮澤さんはこの交流を通じて「石川 と語ってく れま

宮澤さんの職人技に目を丸くする参加者

・お祝い・会合

八峰町地区[昼・夜とも] 3,240円以上で配達致します。



お任せください。葬儀のお花

期待します。」とあいさつしました。民の防災意識の向上につながることを

と思って取り組みたい。

と思って取り組みたい。この協定が町「有事の際は命をつなぐ水を運ぶのだまた、同社能代営業所の渥美所長が

供花と鮨待夢の商品券がセット



